



プロトコルパックの管理とコンプライアンス

- [プロトコルパックの管理とコンプライアンス](#) (1 ページ)
- [プロトコルパックの管理とコンプライアンスに関する情報](#) (2 ページ)
- [プロトコルパックの管理とコンプライアンスの制限事項](#) (3 ページ)
- [Cisco SD-WAN Manager へのプロトコルパックのアップロード](#) (3 ページ)
- [デバイスプロトコルパックのアップグレード](#) (4 ページ)
- [プロトコルパックのコンプライアンスのチェック](#) (5 ページ)
- [プロトコルパックのステータスの表示](#) (5 ページ)

プロトコルパックの管理とコンプライアンス

表 1: 機能の履歴

機能名	リリース情報	機能説明
プロトコル パックの管理 とコンプライ アンス	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リ リース 17.14.1a Cisco Catalyst SD-WAN Manager リ リース 20.14.1	Cisco SD-WAN Manager のプロトコルパック管理には、次の ような機能が含まれます。 • ネットワーク内のルータでのプロトコルパックリリース のアップグレード。 • 現在のリファレンスリリースよりも古いプロトコルパッ クリリースを使用するルータのステータスのフラグ付け。

プロトコルパックの管理とコンプライアンスに関する情報

Cisco SD-WAN Manager には、事前にインストールされたプロトコルパックが含まれています。これは、トラフィックを生成するアプリケーションに従ってネットワークトラフィックを分類するための標準的なプロトコルセットです。これらのプロトコルはアプリケーションとも呼ばれ、アプリケーション認識型ポリシー、セキュリティポリシー、QoS ポリシーに使用でき、トラフィックを生成するアプリケーションに基づいてトラフィックを照合できます。また、これらは、どのアプリケーションがネットワーク内でトラフィックを生成しているかを追跡するために使用されます。これは、アプリケーションの可視性と呼ばれています。

プロトコルパックリリース

定期的なプロトコルパックリリースには、次のようなアプリケーションセットの更新が含まれます。

- 個々のアプリケーションを関連アプリケーションに拡張して、トラフィックをより詳細に分類できるようにする

たとえば、あるプロトコルパックリリースでは、マルチメディアアプリケーションによって生成されたトラフィックを分類できるようになり、後続のリリースでは、マルチメディアアプリケーションが生成するオーディオトラフィックとビデオトラフィックをより適切に区別できるようになります。

- 新しいアプリケーション
- アプリケーション名の変更

デバイスにインストールされているプロトコルパックのアップグレード

長期の Cisco IOS XE リリースを実行しているデバイスでは、リリースに組み込まれているプロトコルパックから新しいプロトコルパックリリースへのアップグレードがサポートされています。これは Cisco Catalyst SD-WAN Manager リリース 20.15.1 以降でサポートされています。

リファレンス プロトコル パック リリースの用途

新しいプロトコルパックリリースが利用可能になったら、それらを Cisco SD-WAN Manager にアップロードできます。手順については、[Cisco SD-WAN Manager へのプロトコルパックのアップロード \(3 ページ\)](#) を参照してください。Cisco SD-WAN Manager にアップロードされた最新リリースには、特定のロールがあります。リファレンス プロトコル パック リリースとして機能します。Cisco SD-WAN Manager では、**[Configuration] > [Application Catalog] > [Application Source Settings]** ページの **[Version]** フィールドに現在のリファレンスリリースが表示されます。

Cisco SD-WAN Manager は、次の機能にリファレンス プロトコル パック リリースを使用します。

- ネットワーク内の各ルータが Cisco SD-WAN Manager で入手可能な最新のプロトコルパックを使用しているかどうかを確認します。ルータが以前のプロトコルパックを使用している場合、**[Configuration] > [Application Catalog] > [Application Source Settings]** ページのテーブルの **[Compatibility Status]** 列にステータスが表示されます。
- アプリケーション別にトラフィックと一致するポリシーが、より新しいプロトコルパックリリースで変更されたアプリケーションを使用しているかどうかを確認します。ポリシー遵守の詳細については、[プロトコルパックの管理とコンプライアンス \(1 ページ\)](#) を参照してください。

プロトコルパックの管理とコンプライアンスの制限事項

- プロトコルパックをアップグレードするための Cisco SD-WAN Manager の最小リリース : Cisco Catalyst SD-WAN Manager リリース 20.15.1
- ネットワーク内のデバイスのプロトコルパックを最新バージョンにアップグレードする前に、Cisco SD-WAN Manager の参照プロトコルパックを最新バージョンにアップグレードすることを推奨します。
- Cisco SD-WAN Manager を使用して、ネットワーク内のデバイスのプロトコルパックリリースをアップグレードすることを推奨します。CLI を使用して、デバイス上で個別にアップグレードすることは推奨しません。

Cisco SD-WAN Manager へのプロトコルパックのアップロード

はじめる前に

プロトコルパックのリリースの詳細については、シスコのプロトコルパックのマニュアルを参照してください。プロトコルパックのリストが [\[NBAR2 Protocol Pack Library\]](#) ページに表示されます。

以前にアップロードしたプロトコルパックよりも後のリリースであるプロトコルパックをアップロードすると、次の 2 つの影響があります。

- 他のアップロードと同様に、プロトコルパックはネットワーク内の互換性のあるデバイスをアップグレードするために使用できます。
- アップロードしたプロトコルパックが以前にアップロードしたプロトコルパックよりも後のリリースの場合は、Cisco SD-WAN Manager の新しいリファレンスリリースになります。

Cisco SD-WAN Manager では、**[Configuration] > [Application Catalog] > [Application Source Settings]** ページの **[Version]** フィールドに現在のリファレンスリリースが表示されます。

Cisco SD-WAN Manager では、アプリケーションのコンプライアンス、ポリシーのコンプライアンス、およびデバイス プロトコル パック バージョンのコンプライアンスを判断するための基準として、リファレンスリリースが使用されます。コンプライアンスの詳細については、[プロトコルパックの管理とコンプライアンス（1 ページ）](#) を参照してください。

Cisco SD-WAN Manager へのプロトコルパックのアップロード

1. シスコの[ソフトウェア ダウンロード](#) サイトから、プロトコルパックをダウンロードします。
2. Cisco SD-WAN Manager のメニューから、**[Configuration] > [Application Catalog]** の順に選択し、**[Application Source Settings]** をクリックします。
3. そのページの **[SD-WAN Manager Protocol Pack]** セクションを見つけます。
4. **[Upload SDWAN Manager Protocol Packs]** をクリックして、プロトコルパックを Cisco SD-WAN Manager に保存します。

アップロードしたプロトコルパックは、ネットワーク内の互換性のあるデバイスをアップグレードするために使用できます。

「**はじめる前に**」に記載されているように、アップロードしたプロトコルパックが以前にアップロードしたプロトコルパックよりも後のリリースの場合は、新しいリファレンスリリースになります。ポップアップウィンドウに、リファレンスプロトコルパックのリリースの変更が、ポリシーまたはデバイスのコンプライアンスに影響するかどうかが表示されます。

プロトコルパックのいずれかのプロトコルによって既存のカスタムアプリケーションとの名前の競合が発生する場合、アップロードは続行されません。『*Policy Groups Configuration Guide*』の「[Information About Application Compliance](#)」を参照してください。

5. **[Update]** または **[Ignore and Proceed]** をクリックして、アップロードを完了します。



(注) リファレンス プロトコル パックのリリースを変更したくない場合など、アップロードを完了しない場合は、**[Cancel Update]** をクリックします。

デバイスプロトコルパックのアップグレード

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューから、**[Configuration] > [Application Catalog]** の順に選択し、**[Application Source Settings]** をクリックします。
2. そのページの **[SD-WAN Manager Protocol Pack]** セクションを見つけます。
3. デバイスのチェックボックスをオンにして、テーブルで 1 つ以上のデバイスを選択します。

4. [Upgrade Device Protocol Pack] をクリックします。
5. ポップアップウィンドウで、インストールするプロトコルパックリリースを選択します。必要に応じて、スケジュールされたアップグレードを選択します。



- (注) 後でアップグレードをスケジュールした場合、そのアップグレードが完了するまで追加のアップグレードを実行できません。一度にアクティブにできるアップグレードタスクは1つだけです。マルチテナントシナリオでは、テナントごとに1つのアップグレードタスクとなります。

Cisco SD-WAN Manager は、デバイスのソフトウェアバージョンでアップグレードが許可されている場合、デバイス上のプロトコルパックをアップグレードします。互換性のある Cisco IOS XE ソフトウェアバージョンについては、プロトコルパックのマニュアルを参照してください。

プロトコルパックのコンプライアンスのチェック

はじめる前に

新しいプロトコルパックをアップロードすると、Cisco SD-WAN Manager は、ネットワーク内の各デバイスが、使用可能な最新のプロトコルパック（コンプライアンスと呼ばれる）を使用しているかどうかを自動的にチェックします。さらに、ポリシーとデバイスのプロトコルパックのコンプライアンスも定期的にチェックします。コンプライアンスの詳細については、[プロトコルパックの管理とコンプライアンス（1 ページ）](#) を参照してください。

次の手順を使用して、コンプライアンスチェックを手動でトリガーできます。これは、1 つ以上のデバイスでプロトコルパックをアップグレードした後にコンプライアンスをチェックする場合などに役立ちます。

プロトコルパックのコンプライアンスのチェック

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューから、[Configuration] > [Application Catalog] の順に選択し、[Application Source Settings] をクリックします。
2. そのページの [SD-WAN Manager Protocol Pack] セクションを見つけます。
3. [Sync Compliance] をクリックします。

プロトコルパックのステータスの表示

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューから、[Configuration] > [Application Catalog] の順に選択し、[Application Source Settings] をクリックします。
2. そのページの [SD-WAN Manager Protocol Pack] セクションを見つけます。

セクションの上部にある [Version] フィールドには、Cisco SD-WAN Manager にアップロードされたプロトコルパックの最新リリースが表示されます。

この表には、各ルータ、ロードされたプロトコルパックのリリース、および関連情報が表示されます。

フィールド	説明
Hostname	デバイスのホスト名。
Site ID	デバイスのサイト ID。
Device Model	デバイスのモデル名。
ソフトウェアバージョン (Software Version)	デバイスで動作しているソフトウェアリリース。
Protocol Pack Version	デバイスにロードされたプロトコルパックリリース。
Reachability	Cisco SD-WAN Manager によるデバイスの到達可能性。
Compatibility Status	• 緑色：デバイスにロードされたプロトコルパックが Cisco SD-WAN Manager にロードされているプロトコルパックと一致します。 • 赤色：デバイスにロードされたプロトコルパックが Cisco SD-WAN Manager にロードされているプロトコルパックと一致しません。
Upgrade Status	デバイスでプロトコルパック アップグレードが実行されたかどうかと、更新のステータスを示します。 • [No job history]：プロトコルパックのアップグレードは試行されません。 • [In-progress]：Cisco SD-WAN Manager は現在、デバイスのプロトコルパックをアップグレード中です。 • [Success]：Cisco SD-WAN Manager はプロトコルパックをアップグレードしました。 • [Skipped]：Cisco SD-WAN Manager で互換性のあるプロトコルパックが見つかりませんでした。 • [Failure]：Cisco SD-WAN Manager はプロトコルパックのアップグレードに失敗しました。 • [Scheduled]：Cisco SD-WAN Manager でプロトコルパックのアップグレードがスケジュールされています。 • [Canceled]：Cisco SD-WAN Manager はスケジュールされたアップグレードをキャンセルしました。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。